



■使用評価マニュアル：CASBEE-広島 2014年版

使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

評価結果



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)グランドワッシュ中広通り	階数	10
建設地	広島市西区小河内町2丁目3-6・10	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域、準防火地域	平均居住人員	99 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年2月 予定	評価の実施日	2016年2月18日
敷地面積	1,017 m ²	作成者	野田智也
建築面積	299 m ²	確認日	2016年2月19日
延床面積	2,060 m ²	確認者	真野典彦

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE =1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆☆ 100%超: ☆☆☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア= 2.6

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.5

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.6

LR3 敷地外環境 LR3のスコア=3.2

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.0		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.4	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.6	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.0
設計の計画に特段に配慮した事項 // LED照明を採用。// 極力節水型器具の採用をしています / 可能な限りCO ₂ を削減しています	設計の計画に特段に配慮した事項 / 狭い中離合や待機できるような車路を計画した。	設計の計画に特段に配慮した事項 劣化対策等級2以上としています /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される